

課 長	係 長	検 算	設 計

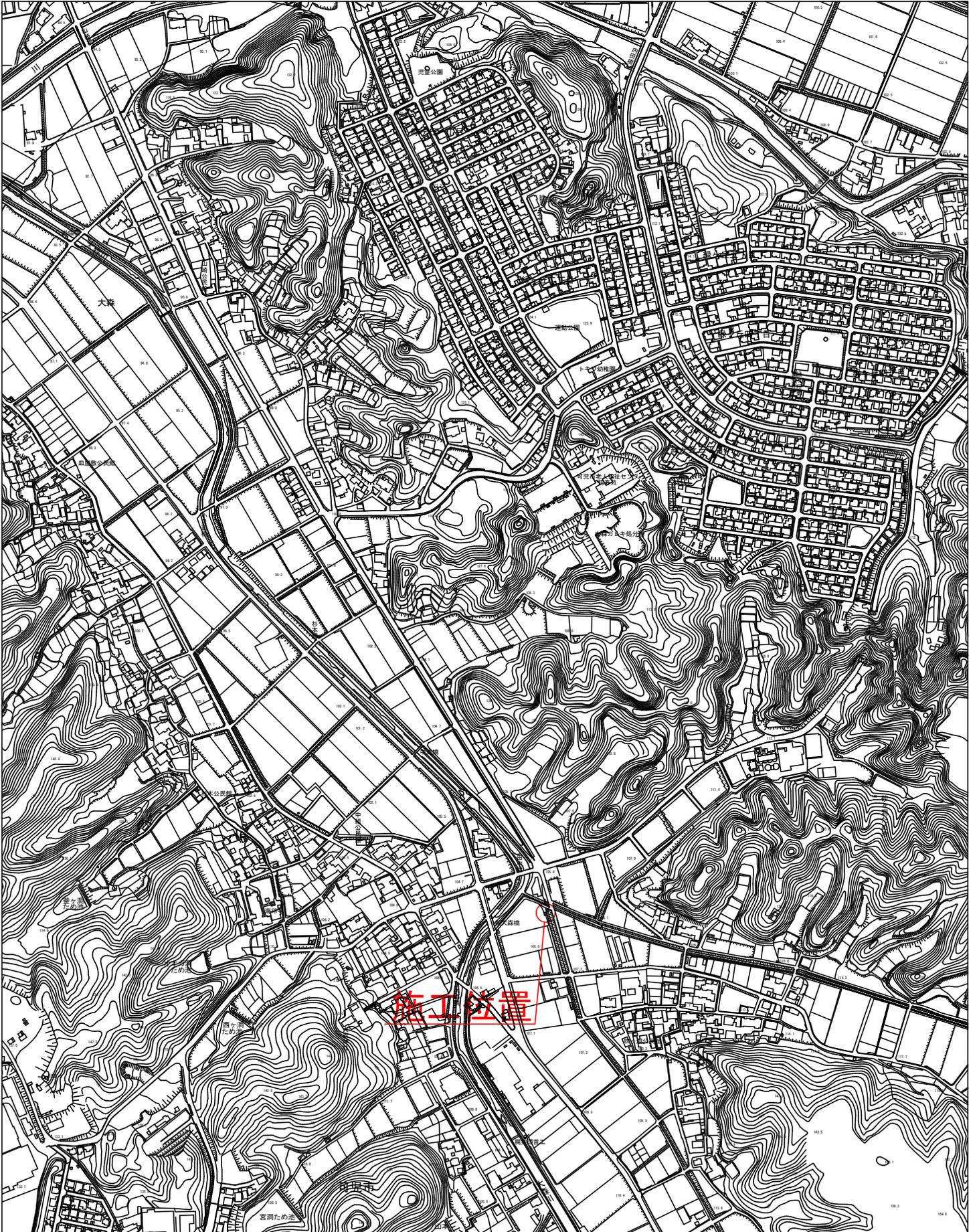
事業年度	平成 29 年度
事業種別	補助
工事番号	農県工-1

工事名 平成 29 年度 県単土地改良整備事業(下長サ地区)ポンプ設備取替工事

---

可児市 建設部 土木課

# 位置图



件名	平成 29 年度 県単土地改良整備事業(下長サ地区)ポンプ設備取替工事		
施工場所	可児市 大森地内		
金額	円	内消費税相当額	円
理 由			
<p>用水ポンプ設備が経年劣化によって、ポンプ性能の低下が著しく、今後農業用水取水に影響が出てくる可能性があるためポンプ設備の取替を行う。</p>			
概 要			
<p>製作工事原価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポンプ設備製品費 1 式</li> </ul> <p>据付工事原価</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポンプ設備取替工 1 式</li> <li>・付帯工 1 式</li> </ul>			
特 記 仕 様 書			
<p>1. 一般事項</p> <p>(1) 受注者は、工事請負契約書、可児市建設工事共通仕様書及び特記仕様書に基づき施工するものとする。なお、特記仕様書は共通仕様書に優先する。</p> <p>(2) 受注者は、本工事が「可児市工事品質証明実施要領」の対象となる場合、要領に基づき品質の証明を実施しなければならない。</p> <p>(3) 受注者は、受注時、変更時、完成時の各時点において工事請負代金額が500 万円以上の工事について、工事实績情報システム（コリンズ）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報として「登録のための確認のお願い」を提出し監督員の確認を受けた後に、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10 日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から、土曜日、日曜日、祝日等を除き10 日以内に、完了時は完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10 日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請をしなければならない。変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみの変更の場合は、原則として登録を必要としない。ただし、工事請負代金500万円未満に変更する場合には変更時登録を行うものとする。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提示を省略できる。</p> <p>(4) 提出・提示書類は別添「可児市建設工事における取扱い書類一覧表」に基づき実施するものとする。また、工事打合簿（指示、協議、承諾は除く）、材料確認簿、夜間・休日作業届けの書類を提出する場合は、所定の様式に基づき、電子メールにて提出するものとし、書面には署名または押印する必要はないものとする。これらに定めのない事項については、監督員と協議する。</p>			

(5) 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律（平成 17 年法律第 51 条）」に基づく技術基準に適合する機械、または、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成 3 年 10 月 8 日付建設省経機発第 249 号、最終改定平成 22 年 3 月 18 日付け国総施第 291 号）」、「排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規定（平成 18 年 3 月 17 日付け国土交通省告示第 348 号）」もしくは「第 3 次排出ガス対策型建設機械指定要領（平成 18 年 3 月 17 日付け国総施第 215 号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械（以下「排出ガス対策型建設機械等」という。）を使用しなければならない。

排出ガス対策型建設機械等を使用できないことを監督員が認めた場合は、平成 7 年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発技術の技術審査・証明事業もしくは、建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用することができるが、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。

排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督員に提出するものとする。

機 種	備 考
一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタシャベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット （以下に示す基礎工事用機械のうちベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの： 油圧ハンマ、パイプロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバーサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機） ・ローラ類 （ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ） ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力 7.5kw 以上 260kw 以下）を搭載した建設機械に限る。
・オフロード法の基準適合表示が付されているもの又は特定特殊自動車確認証の交付を受けているもの ・排出ガス対策型建設機械として指定を受けたもの	

## 2. 産業廃棄物の適正処理について

(1) 受注者は、産業廃棄物が搬出される工事にあたっては、監督員の指示に従い、産業廃棄物関連書類の提出及び確認並びに処理施設の現地確認並びに建設廃棄物処理状況の管理を行い、産業廃棄物が最終処分に至るまで適正に処理されていることを確認しなければならない。

(2) 建設発生土については、工事間流用とし、流用先は監督員が指示する。都合により工事間流用ができなくなった場合は、別途協議する。ただし、建設発生土が 100m<sup>3</sup> 未満の場合はこの限りではない。また請負者の都合により処分場を変更する時は監督員に報告するものとする。

### 3. 使用材料

本工事において使用する機器、材料類はすべて各規格に適合するものでなければならない。

- (1) 日本工業規格(JIS)
- (2) 電気規格調査会標準規格(JEC)
- (3) 日本電機工業会標準規格(JEM)
- (4) 土地改良事業計画設計基準及び運用・解説 設計「ポンプ場」
- (5) 電気設備技術基準
- (6) 内線規定
- (7) 可児市建設工事共通仕様書
- (8) 岐阜県上水・工業用水道工事標準仕様書
- (9) 労働安全衛生諸規格
- (10) その他関係基準

揚水機 ポンプ仕様

型式 着脱式水中渦巻斜流ポンプ

口形 150mm

吐出量 2m<sup>3</sup>/min

全揚程 8.2m

電動機容量 5.5kW

定格電圧 200V

周波数 60Hz

始動方式 直入

極数 6P

着脱フランジ規格 エバラ規格

台数 2台

- (1) ポンプは性能の安定したもので、使用流量範囲において電動機が過負荷にならないものとする。また、羽根車(SCS13)部は異物に依る閉塞がほとんど無い斜流型構造とする。
- (2) ポンプケーシングは良質の鋳鉄製(FC250)とし、鋳肌が滑か、かつ堅牢なもので、衝撃摩耗、腐食を考慮した肉厚のものとする。
- (3) 主軸は、強靱な良質のステンレス鋼製(SUS420J1)とし、動力伝達と危険速度を考慮した十分な強度を有するものとする。
- (4) 軸受は十分な支持容量を有し、長時間の連続運転に耐え円滑な自己潤滑ができる構造とする。
- (5) 軸封部には信頼性の高い、ダブルメカニカルシールを使用し、モーターへの浸水を防止する。
- (6) モーター室とメカニカルシール室との間に設置した十分に容量のある独立した部屋を設け、油、水が直接モーター部へ浸水しない構造とする。
- (7) 浸水検知及び温度検知の保護装置を設け、モーターの焼損を未然に防ぐ構造とする。
- (8) モーター外周に水冷ジャケットを設け、水位が低下しても連続運転が可能な構造とする。

主要材質

ケーシング FC250

羽根車 SCS13

主軸 SUS420J1

塗装

ポンプ エポキシ樹脂塗装

付属品

水中ケーブル(電動機、浸水・温度検知用) 20m

スライディングカード 1個

その他必要なもの 1式

本工事で更新する揚水ポンプについては、既設着脱装置を流用することから既設ポンプと同じ機種を採用することとする。従って既設メーカーの(株)荏原製作所製 150DSC (5.5kW)とする。

#### 4. 工事施工について

- (1) 契約書 18 条第 1 項第 1 号から 5 号に係る設計図書の照査を行い、監督員の確認を受けて施工を行うこと。
- (2) 受注者は、工事着手に先立ち、現場付近の地元住民等に対する周知、説明、説得等を行い、トラブルの生じないよう努めること。
- (3) 工事による既設構造物の破損については、未然に防止するよう予め十分調査をし、また、支障を及ぼさないよう相当の防護工を施工しなければならない。なお、誤って損傷を与えた場合は、受注者の責任において復旧しなければならない。調査に際しては、記録保存の必要を認めた場合は写真撮影、測量等を行わなければならない。
- (4) 工事着手前に、可児市基準点（世界測地系）を用い、境界（座標）を確認すること。また、特に指示しない限り、構造物を官民境界とするため、官民境界と構造物の位置を示した図面等にて施工した構造物が民地を侵していないことを報告すること。
- (5) 施工区間と現道との取付については、交通の支障とならないよう充分留意すること。
- (6) 必要に応じ交通誘導警備員を配置し、安全を期さなければならない。また、夜間の安全確保についても十分な対策を施すこと。

#### 5. 工事保険について

本工事において、発注者、受注者及び全下請人を被保険者として、工事着手から工事目的物の引渡しまでの期間について、賠償責任保険（保険対象：第三者に与えた損害）及び工事保険（保険対象：工事目的物、工事材料及び仮設物等）に加入するものとする。

#### 6. ワンデーレスポンスの取組について

- (1) この工事は、ワンデーレスポンス実施対象工事です。  
「ワンデーレスポンス」とは受注者からの質問、協議、報告、承諾願、立会願等への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することです。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。
- (2) 実施にあたっては、可児市工事監督におけるワンデーレスポンス実施要領に基づき実施する。
- (3) 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合や計画工程と実施行程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。
- (4) 受注者は、施工計画書に基づいて適正な計画工程を作成し、工事の先々を予見しながら、施工するものとする。

#### 7. 電子納品について

「岐阜県電子納品要領」等に基づき、電子納品を行うこと。なお、電子納品の内容については、監督員と事前に協議し、決定すること。

#### 8. 暴力団等による不当介入における通報義務について

- (1) 受注者は、契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員等から、事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求又は契約の適正な履行を妨げる妨害を受けたときは、警察へ通報するとともに、可児市が行う契約からの暴力団排除に関する措置要綱（平成 22 年可児市訓令甲第 47 号）に定める様式第 9 号により可児市に報告しなければならない。なお、通報・報告がない場合は、可児市建設工事請負契約に係る指名停止措置要領に基づき、指名停止等の措置を行うことがある。
- (2) 受注者は、暴力団又は暴力団員等による不当介入を受けたことにより、履行期間内に工事等を完了することができないときは、発注者に履行期間の延長変更を請求することができる。

#### 9. 現場代理人の兼務について

現場代理人は、工事請負契約約款第 10 条第 2 項の規定により、契約工期内の現場常駐が義務付けられているが、契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間や、工事の全部の施工を一時中止している期間については、監督員との連絡体制を確保した上で、常駐義務を緩和するものとする。

また、以下の条件を全て満たす場合に、他工事の現場代理人又は専任でない主任技術者を兼務することができる。

1. 他工事は、可児市発注の建設工事で、工事現場が市内であること。
2. 他工事においても、本工事と同様に現場代理人の兼務を認めていること。
3. 兼務を行う工事の総数が、本工事を含めて3件までであること。
4. 兼務を行う工事の請負代金額の合計が2,500万円未満であること。
5. 発注者又は監督員が求めた場合には、工事現場に速やかに向かう等の対応ができること。

なお、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がある場合、及び、発注者との連絡体制が確保されていないと監督員が認めた場合は、兼務を取り消すものとする。現場代理人が兼務となった場合は、本工事の監督員及び他工事の監督員の双方に、現場代理人兼務届を提出しなければならない。

#### 10. 主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間について

請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材搬入、仮設工事等が開始されるまでの期間）については主任技術者または監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約締結後、監督職員と打ち合わせにおいて定める。

また、工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合は除く。）事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者または監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日とする。

特記仕様書  
(条件明示)

工事名 平成29年度 県道土地改良整備事業(下長サ地区)ポンプ設備取替工事

下記項目、事項のうちレ印該当欄は、工事施工にあたっては制約等をうけることになるので明示する。  
なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、市と協議し適切な処置を講ずるものとする。

施工条件		
明示項目	明示事項	制約条件等
工 程	<input type="checkbox"/> 1. 関連する別途発注工事あり <input type="checkbox"/> 2. 他機関協議による工程条件あり <input type="checkbox"/> 3. 他機関との協議状況 <input type="checkbox"/> 4. 占用許可状況 ( ) <input type="checkbox"/> 5. 建築確認 <input type="checkbox"/> 6. 河川区域、保全区域内作業あり <input type="checkbox"/> 7. 文化財協議 (教育文化財課) <input type="checkbox"/> 8. その他 ( )	<input type="checkbox"/> A. 工種 ( ) <input type="checkbox"/> B. 期間 ( ~ )
		<input type="checkbox"/> A. 工種 ( ) <input type="checkbox"/> B. 期間 ( ~ )
		<input type="checkbox"/> A. 協議済機関及び内容 ( ) <input type="checkbox"/> B. 未協議機関及び内容 ( )
		<input type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
		<input type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
		<input type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
		<input type="checkbox"/> A. 協議済内容 ( ) <input type="checkbox"/> B. 未協議内容 ( )
		<input type="checkbox"/> A. その他 ( )
用 地	<input type="checkbox"/> 1. 用地補償物件撤去まで着工制限あり <input type="checkbox"/> 2. 工事用地の未買収 <input type="checkbox"/> 3. 仮設ヤードの有無 <input type="checkbox"/> 4. その他 ( )	<input type="checkbox"/> A. 区間 (Nc ~ NO.) <input type="checkbox"/> B. 着工見込時期 ( ) <input type="checkbox"/> C. 内容 ( )
		<input type="checkbox"/> A. 場所 ( ) <input type="checkbox"/> B. 処理の見込み時期 ( ) <input type="checkbox"/> C. 未買収地への立ち入り可否
		<input type="checkbox"/> A. 官有地 <input type="checkbox"/> B. 私有地 <input type="checkbox"/> C. その他 ( ) <input type="checkbox"/> D. 別途協議
		<input type="checkbox"/> A. その他 ( )
		<input type="checkbox"/> A. 騒音 ( ) <input type="checkbox"/> B. 振動 ( ) <input type="checkbox"/> C. 水管 ( ) <input type="checkbox"/> D. その他 ( )
		<input type="checkbox"/> A. 調査の項目 ( ) <input type="checkbox"/> A. 生物・植物調査あり <input type="checkbox"/> B. フロン回収あり <input type="checkbox"/> C. その他 ( )
		<input type="checkbox"/> A. 全面通行止め <input type="checkbox"/> B. 片側通行止め <input type="checkbox"/> C. 時間制限あり ( )
		<input type="checkbox"/> A. 迂回路あり <input type="checkbox"/> B. 仮設歩道必要
公 害 対 策	<input type="checkbox"/> 1. 施工方法の制限あり <input type="checkbox"/> 2. 事業損失防止に関する調査あり <input type="checkbox"/> 3. 環境影響調査あり <input type="checkbox"/> 4. その他 ( )	<input type="checkbox"/> A. 区間 (Nc ~ ) 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> B. 区間 ( ) 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> C. 区間 (Nc ~ ) 配置人員 人/日 <input type="checkbox"/> D. 交番要員あり
		<input type="checkbox"/> A. 工法制限あり ( ) <input type="checkbox"/> B. 作業時間制限あり ( )
		<input type="checkbox"/> A. 協議済内容 ( ) <input type="checkbox"/> B. 未協議内容 ( )
		<input type="checkbox"/> A. その他 ( )
		<input type="checkbox"/> A. 搬入経路指定あり <input type="checkbox"/> B. 時間帯制限あり <input type="checkbox"/> C. 一般交通共用あり <input type="checkbox"/> D. 安全施設必要 ( ) <input type="checkbox"/> E. 路面工 ( ) <input type="checkbox"/> F. 工事完了後存続又は撤去 ( ) <input type="checkbox"/> G. 用地 (公用地) <input type="checkbox"/> H. 用地 (その他)
		<input type="checkbox"/> A. その他 ( )
		<input type="checkbox"/> A. 工種 ( ) <input type="checkbox"/> B. 内容 ( )
		<input type="checkbox"/> A. その他 ( )
指 定 仮 設 備	<input type="checkbox"/> 1. 仮設物の指定又は一部指定あり <input type="checkbox"/> 2. 仮設構造物の転用、兼用あり <input type="checkbox"/> 3. その他 ( )	<input type="checkbox"/> A. 工種 ( )
		<input type="checkbox"/> A. 工種 ( ) <input type="checkbox"/> B. 内容 ( )
		<input type="checkbox"/> A. その他 ( )

明示項目	明示事項	制約条件等
建設発生土 建設(産業)廃棄物 関	<input type="checkbox"/> 1. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [場所が未確定] <input type="checkbox"/> 2. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [自工事へ流用] <input type="checkbox"/> 3. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [他工事へ流用、または処分地指定] <input type="checkbox"/> 4. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [他工事からの流用] <input type="checkbox"/> 5. 産業廃棄物の処理条件あり [特別管理産業廃棄物] <input type="checkbox"/> 6. 浄化槽、汲み取り便槽の取壊し処分あり <input checked="" type="checkbox"/> 7. 「可児市が発注する公共工事から発生する産業廃棄物適正処理について」に基づく提出・提示書類あり	<input type="checkbox"/> A. 運搬距離 ( Km) <input type="checkbox"/> B. 投棄料計上あり <input type="checkbox"/> C. 整地 (押土、敷均、締固等) 必要 <input type="checkbox"/> D. 整地 (押土) 必要 <input type="checkbox"/> A. 盛土、埋戻 <input type="checkbox"/> B. ストックヤード利用あり ( ) <input type="checkbox"/> C. 仮置場必要 ( ) <input type="checkbox"/> D. 運搬距離 ( Km) <input type="checkbox"/> E. 仮置場の用地借上費計上あり <input type="checkbox"/> A. 場所 ( ) <input type="checkbox"/> B. 盛土、埋戻 <input type="checkbox"/> C. 整地 (押土、敷き均し、転圧) あり <input type="checkbox"/> D. ストックヤード利用あり ( ) <input type="checkbox"/> E. 仮置場必要 ( ) <input type="checkbox"/> F. 運搬距離 ( Km) <input type="checkbox"/> G. 仮置場の用地借上費計上あり <input type="checkbox"/> H. 処分料計上あり <input type="checkbox"/> A. 他工事名 ( ) <input type="checkbox"/> B. 請負者運搬あり (運搬距離) <input type="checkbox"/> C. 盛土、埋戻し <input type="checkbox"/> D. ストックヤード利用あり ( ) <input type="checkbox"/> E. 仮置場必要 ( ) <input type="checkbox"/> F. 仮置場の用地借上費計上あり <input type="checkbox"/> A. 種類 ( ) <input type="checkbox"/> B. 場所 ( ) <input type="checkbox"/> C. 中間処理施設までの運搬距離 ( Km) <input type="checkbox"/> D. 処理費計上あり <input type="checkbox"/> A. 槽内洗浄必要 <input type="checkbox"/> B. 可児市環境課と打合せの必要あり <input checked="" type="checkbox"/> A. 産業廃棄物管理票 (マニフェスト) <input checked="" type="checkbox"/> B. 建設発生土処理地の関係図書 <input checked="" type="checkbox"/> C. クレダス
		<input type="checkbox"/> 1. 占用支障物件あり (電気) <input type="checkbox"/> 2. 占用支障物件あり (電話) <input type="checkbox"/> 3. 占用支障物件あり (水道) <input type="checkbox"/> 4. 占用支障物件あり (下水道) <input type="checkbox"/> 5. 占用支障物件あり (ガス) <input type="checkbox"/> 6. 占用支障物件あり (マンホール蓋、仕切り弁蓋等) <input type="checkbox"/> 7. 占用支障物件あり (その他) <input type="checkbox"/> 8. その他 ( )
		<input type="checkbox"/> A. 移設時期 (H 年 月 頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議) <input type="checkbox"/> A. 移設時期 (H 年 月 頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議) <input type="checkbox"/> A. 移設時期 (H 年 月 頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議) <input type="checkbox"/> A. 移設時期 (H 年 月 頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議) <input type="checkbox"/> A. 管理者による高さ調整 ( ) <input type="checkbox"/> B. 請負者による高さ調整 ( ) <input type="checkbox"/> A. 移設時期 ( ) <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議) <input type="checkbox"/> A. その他 ( )
		<input type="checkbox"/> 1. 濁水、湧水処理条件あり <input type="checkbox"/> 2. その他 ( )
		<input type="checkbox"/> A. RC <input type="checkbox"/> B. アスファルト再生合材 (30%再生) <input type="checkbox"/> C. アスファルト再生合材 (100%再生) <input type="checkbox"/> D. 溶融スラグ使用あり <input type="checkbox"/> E. 再生材を使用できない場合別途協議
		<input type="checkbox"/> 2. その他 ( )
		<input type="checkbox"/> 1. 現場発生材あり <input type="checkbox"/> 2. 支給材あり <input type="checkbox"/> 3. イメージアップあり <input type="checkbox"/> 4. 「可児市工事品質証明実施要領」該当あり <input type="checkbox"/> 5. その他 ( )
<input type="checkbox"/> A. 品名 ( ) <input type="checkbox"/> B. 納入場所 ( ) <input type="checkbox"/> A. 品名 ( ) <input type="checkbox"/> B. 引渡し場所 ( ) <input type="checkbox"/> A. 仮設費 ( ) <input type="checkbox"/> B. 安全費 ( ) <input type="checkbox"/> C. 管理費 ( ) <input type="checkbox"/> D. 特別なイメージアップ ( )		
<input type="checkbox"/> A. 仮設費 ( ) <input type="checkbox"/> B. 安全費 ( ) <input type="checkbox"/> C. 管理費 ( ) <input type="checkbox"/> D. 特別なイメージアップ ( )		
<input type="checkbox"/> A. 品質証明員の配置あり <input type="checkbox"/> A. その他 ( )		

## 本工事費内訳書

平成29年度 県単土地改良整備事業(下長サ地区)ポンプ設備  
取替工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
工場製作原価	式	1			1号明細書	
据付工事原価	式	1			2号明細書	
直接工事費						
純工事費						
工事原価						
一般管理費等	式	1			1号内訳書	
契約保証	%					
一般管理費等計						
工事価格						
消費税相当額	%					
設計価格						









# 代価表

## 2号代価表

1式当り

ポンプ設備取替工

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
機械設備据付工	人					
普通作業員	人					
電工	人					
ラフテレンクレーン・作業料金 4.9t吊 ホペレタ付 日極	台/日					
トラック(賃貸) クレーン装置付 4t積 2.9t吊	台/日					
据付材料費	式	1				
据付補助材料費	式	1				
輸送費	式	1				
試運転調整費 機械設備据付工	人					
制御盤内部品取替工	式	1				
撤去品搬出処分費	式	1				
計						
1式当り						



制御盤内部品

# 代価表

4号代価表

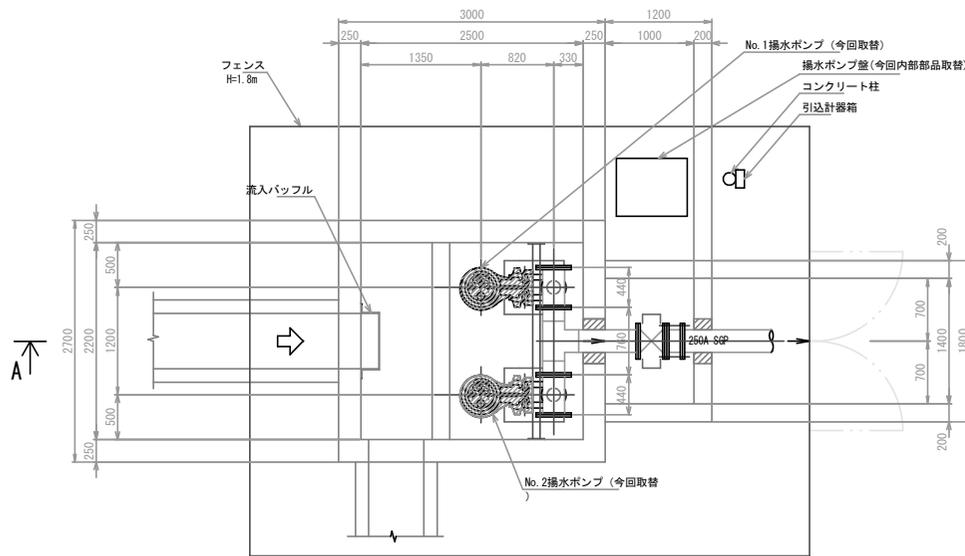
1式当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
配線用遮断器 100AF/100AT	台	2				
配線用遮断器 50AF/20AT	台	1				
配線用遮断器 50AF/15AT	台	2				
漏電遮断器 50AF/50AT 30mA	台	2				
漏電遮断器 50AF/20AT 30mA	台	1				
電磁接触器 55kW用	台	2				
タイマー AC200V	台	4				
24Hタイマー AC200V	台	1				
フロートレスリレー AC200V	台	3				
パワーリレー AC200V	個	22				
パワーリレー AC200V警報用	台	4				
交互リレー AC200V	台	1				
配線材	式	1				

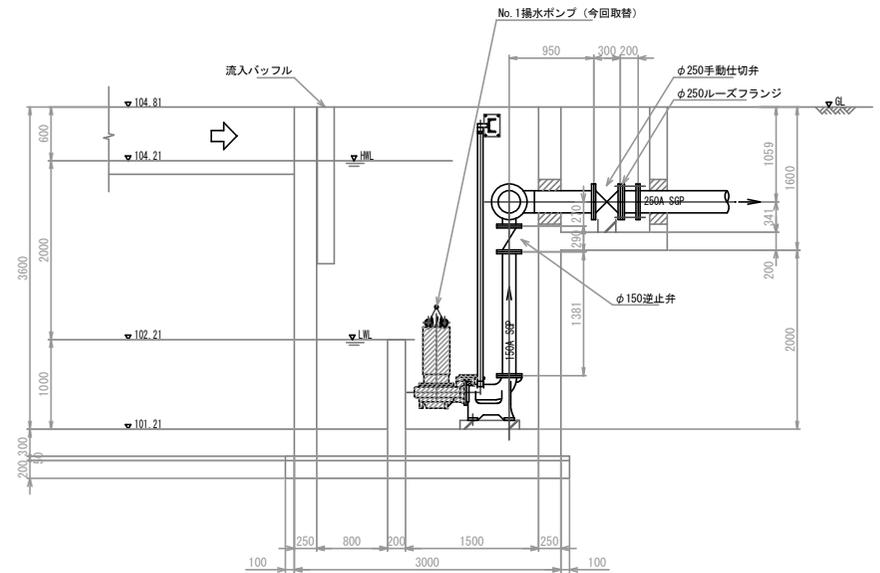


# ポンプ設備 標準図

S=1/60



平面図



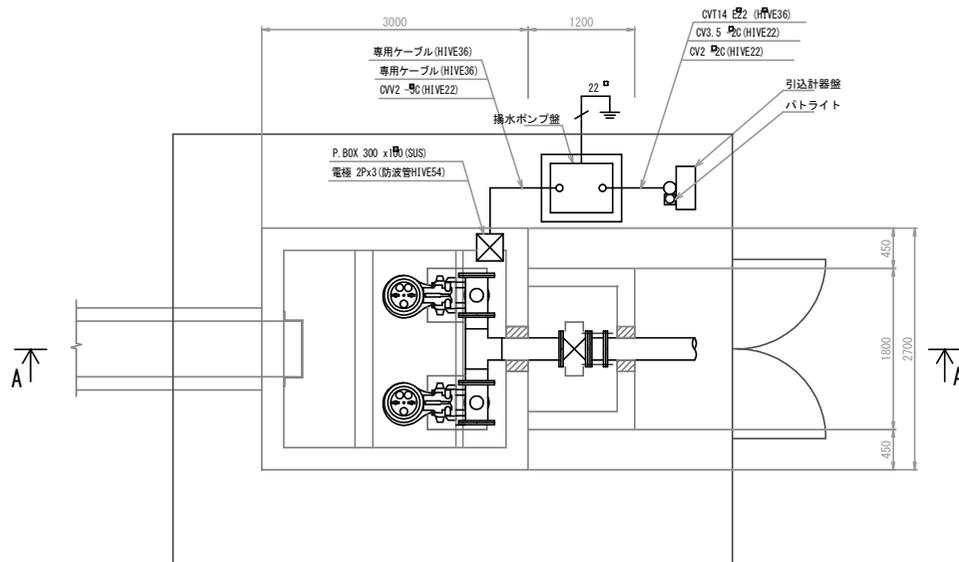
断面 A-A

ポンプ仕様	
形式	φ150着脱式水中渦巻斜流ポンプ(DSC)
吐出量	2.0m <sup>3</sup> /min
全揚程	8.2m
回転数	1200min <sup>-1</sup> (同期)
原動機	5.5kw
台数	2台
運転方式	単独交互自動運転及び並列自動運転

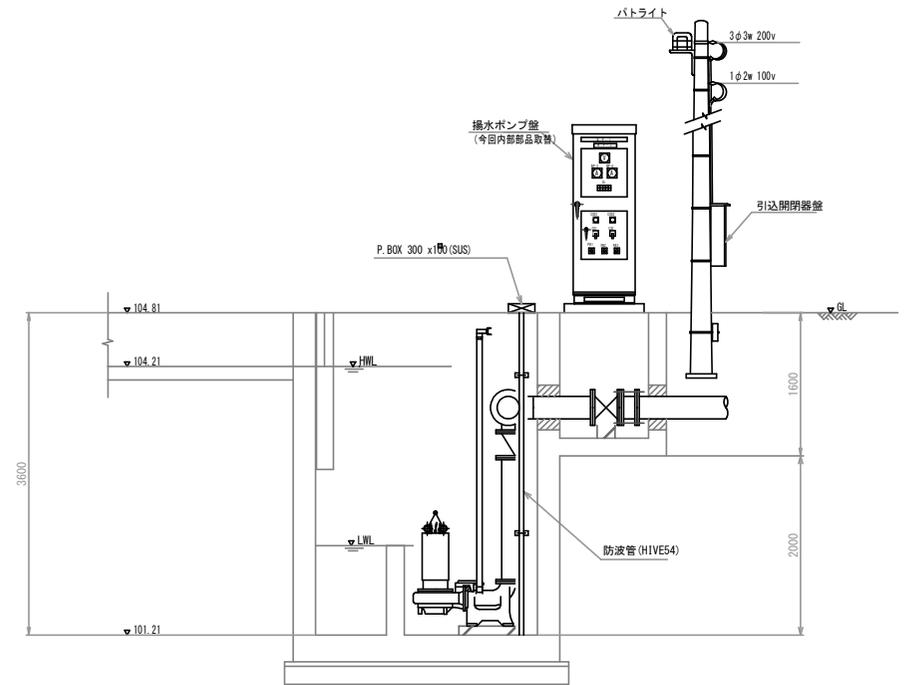
工事名	平成29年度 県単土地改良整備事業 (下長サ地区)ポンプ設備取替工事		
施工箇所	可見市 大森 地内		
図面の種類	ポンプ設備 標準図		
縮尺	1:60	図面番号	
可見市建設部土木課			

# 電気設備 標準図

S=1/60



平面図 S=1/30

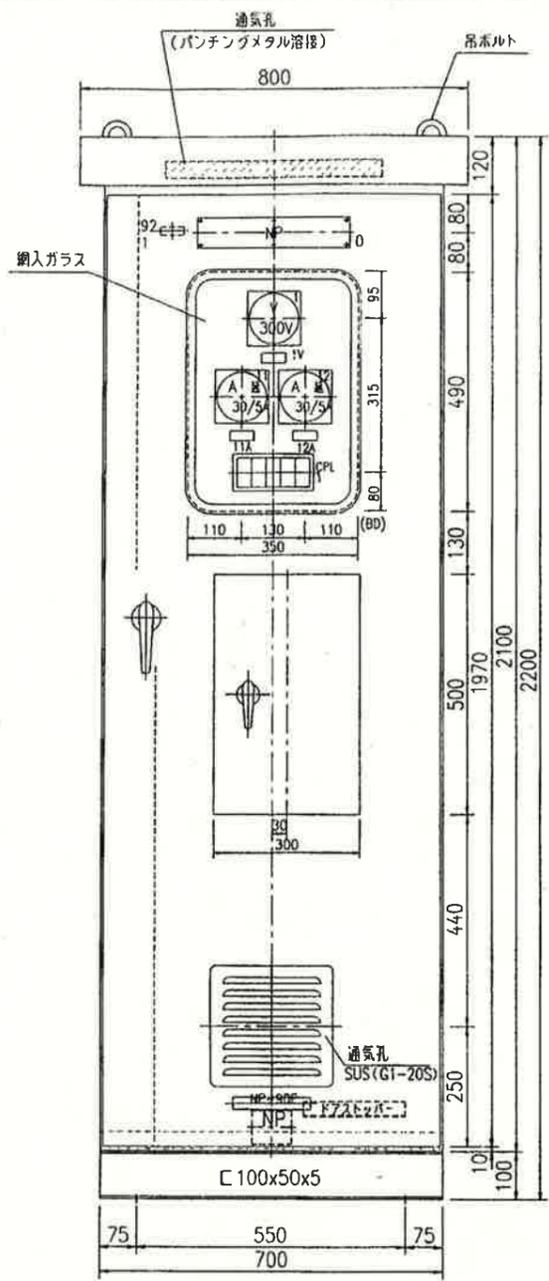


断面 A-A S=1/30

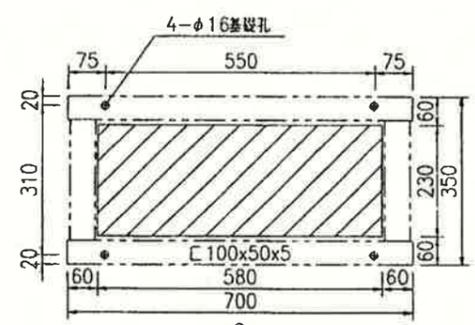
工事名	平成29年度 県単土地改良整備事業 (下長サ地区) ポンプ設備取替工事		
施工箇所	可見市 大森 地内		
図面の種類	電気設備 標準図		
縮尺	1:60	図面番号	
可見市建設部土木課			

米歴  
 △ 03-24 ④変更、量多  
 △ 04-07 ④変更、量多  
 △ 05-15 ④改定、中村

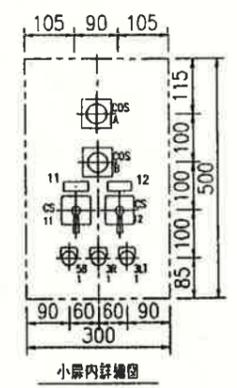
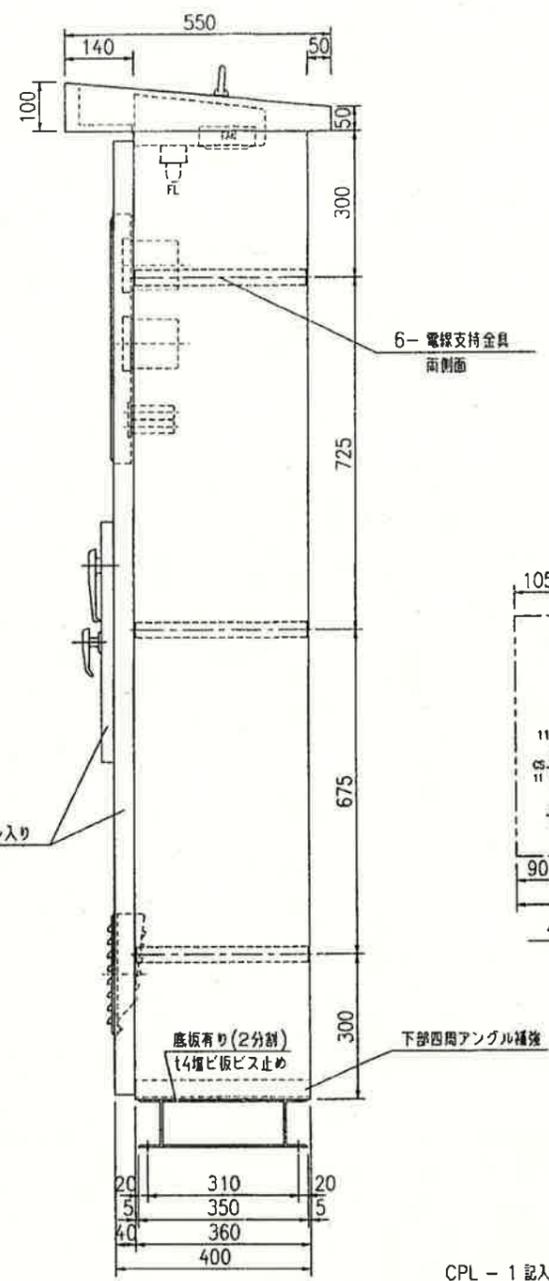
配布先  
 △ 換気  
 △ 中板  
 △ 扉  
 △ 扉



\* ドアの開度は90°とします。



部は扉下部配線スペースを示す  
 開口部塞ぎ板 14 塩ビ板 (2分割)



CPL - 1 記入文字 (KFE-27FT7N)

受電 200V	自動	No.1 ポンプ 運転	No.2 ポンプ 運転	受水槽 異常高水位
WL-1 (AC200V)	WL-3 (AC200V)	RL-5 (AC200V)	RL-7 (AC200V)	DL-9 (AC200V)
受電 100V	(空白)	No.1 ポンプ 故障	No.2 ポンプ 故障	受水槽 異常低水位
WL-2 (AC100V)	WL-4 (AC200V)	DL-6 (AC200V)	DL-8 (AC200V)	DL-10 (AC200V)

定格銘板			
型式	NP-61		
定格		制御回路電圧	
3φ3wAC200V	60Hz 100A	AC200V	
1φ2wAC100V	60Hz 50A	AC100V	

銘板一覧表			
No.	彫刻文字	数量	型式 3色 文字色
NP	(別紙参照)		BS2B 白 黒
np	(別紙参照)		BS7 白 黒
np	(別紙参照)		BS8 白 黒

COS A	手動-断-自動	
COS B	No.1-No.2-交互-2台同時	
CS 11	停止-運転	
CS 12	停止-運転	
5B 1	警報停止	
3R 1	故障復帰	
3LT 1	ランプテスト	

1:10

ドア 把手	接地 端子	No.2 点検2 サイズ	使用 鋼板	41C200 空型式	SCY
固定式 A-140-1(t-No.200)		5.5"	ボックス 2.3mm SPHC		
固定式 A-140-3(t-No.200)	ボックス 折曲	AO A20 B C	トップ 2.3mm SPHC		
			基板 2.3mm SPHC		
	扉 補強			バリヤ 無し	箱 型 自立

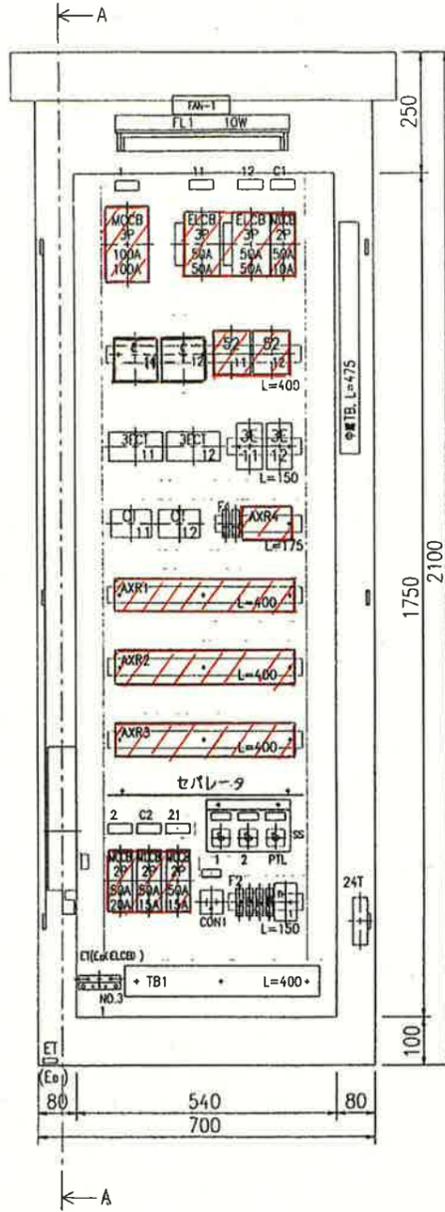
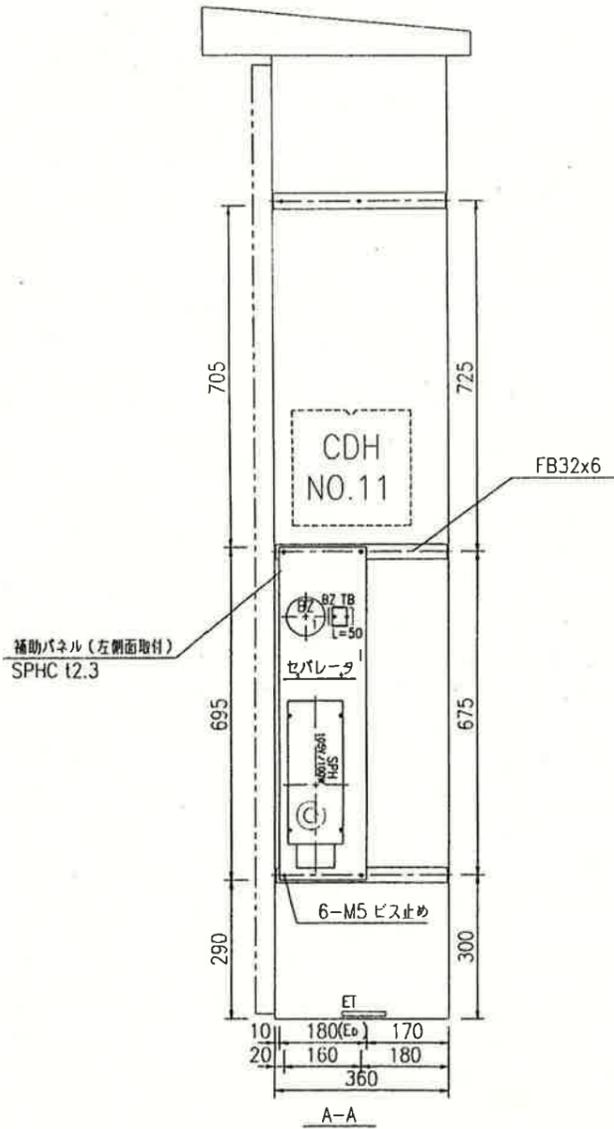
名	大森用水ポンプ盤	数量	1 面 1 組
外形図			
整理番号	GK0047	製 作 内 No.	400
製 造 年 月	C1 - GK0194	製 造 内 No.	

000515.1638

RS&773

米陸

配布先  
後組  
板中  
内資



AXR1 配置図	H3CR-A	H3CR-AB	61F-GP-R		61F-SP2/H3CR-AB	
	66F	5BT	T	33W	33W	10 84T
	1	1	11	HH	L	LL 11
AC200V						

AXR2 配置図	MYA-NA2				MY4N					
	ANN	ANN	ANN	ANN	33X	33X	33X	33Y	52X	52X
	6	8	9	10	HH	L	LL	LL	11	12
AC200V										

AXR3 配置図	30X	30X	30X	30X	AX	AX	43X	27X	3RX	AUX	30X	68Y	24TX
	11A	11B	12A	12B	11	12	A	1	1	4	10	12	
AC200V													

F1 配置図	F-10BS		AXR4 配置図	MY4N		
	F-1	F-2		38Y	68Y	38Y
	R	R		11	11	12
AC200V						

F2 配置図	F-10BS			
	F-FL	F-FAN	F-SPH	F-CON
	R	R	R	R
3A 10A				

000526.1651

1:10

接地 端子	No. 2 点数2	使用鋼板	ねじ 型式	SCY	図 名 製 番	大森用水ポンプ盤 内部機器配置図 C1 - GK0194	数量 1 面 1 組	
ボックス 折曲	サイズ 5.5"	ボックス 2.3mm SPHC	ねじ					
ねじ	AO A20 B C	ボックス 2.3mm SPHC	ねじ					
ねじ		基板 2.3mm SPHC	ねじ		営業 担当	名・管 東陸	竹 様	No. 401